



東京大学  
THE UNIVERSITY OF TOKYO

東京大学  
障害と高等教育に関する  
プラットフォーム形成事業  
Platform of Higher Education & Disability  
(PHED)  
2017~2019

JASSO

令和元年度「障害学生支援理解・啓発セミナー1,2」

近藤武夫・高橋桐子・森脇愛子



Research Center for Advanced Science and Technology  
The University of Tokyo



# PHEDの目標

---

目的と期待される成果



障害学生支援のスタンダード構築



キャリア・就労移行の連携構築




障害学生のエンパワメントの成果創出

---


障害学生がどの高等教育機関を選んでも、修学支援を受けられ、学びができ、卒業後の社会活躍に励むことができるインクルーシブな社会を築き上げること。

- (1) 障害学生支援者のスタンダードの構築
- (2) キャリア移行支援・産学連携構築
- (3) 障害学生のエンパワメント

**1** 


- ✓ 障害学生支援に必要な、広範で専門的な知識と技術の体系化
- ✓ 継続的な研修機会の提供

障害学生支援  
スタンダード構築

**2** 

- ✓ 卒後の社会的活躍のための、在学中の支援・インターンシップの円滑化
- ✓ 産・学・官の連携構築

キャリア移行  
産学連携構築

**3** 

- ✓ 学生自身の自己決定を支えるための情報提供
- ✓ 障害学生のコミュニティ活動への支援

障害学生の  
エンパワメント



**個別相談**

大学支援体制  
企業連携・キャリア支援  
合理的配慮  
ATライブラリー

**専門的研修**

Capacity Building Institute (CBI)  
障害学生支援担当者の職能向上  
ATライブラリー

**コミュニティ活動支援**

障害学生エンパワメント  
コミュニティ活動支援  
タウンミーティング=>地域別情報交換会・ネットワーク

**報告書発行**

Webサイト掲載  
Quality Indicator から  
障害学生スタンダードの作成

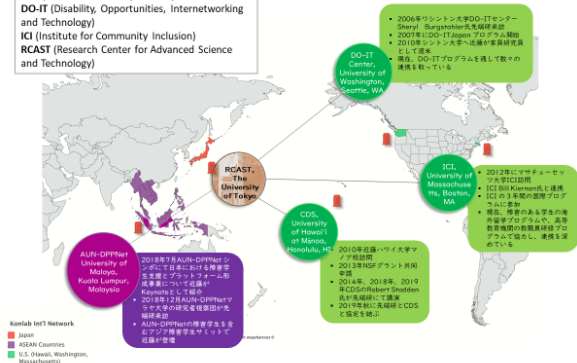



全国にいる専門家を有機的に結びつける

**SIG** Special Interest Group テーマ別専門部会

AUN-DPPNet (ASEAN University Network - Disability and Public Policy Network)  
 CDS (Center on Disability Studies)  
 DO-IT (Disability, Opportunities, Internetworking and Technology)  
 ICI (Institute for Community Inclusion)  
 RCAST (Research Center for Advanced Science and Technology)

## 国際ネットワーク



開催回数 **20回+α**  
 延べ参加者数: **1500名以上**

質の高い  
障害学生支援  
サービスを!

## 障害学生支援 専門的研修CBI

高等教育機関の障害学生支援担当者(教員・職員・専門職)  
 を対象とした専門的研修を提供!

2018/3/1 ATワークショップ ATライ ブライツツアー	2018/4/27 ATワークショップ 障害学 生支援に関する支援 技術ワークショップ	2018/6/11 CSWウェビナー 重度障害のある学生 支援に必要なSW	2018/7/10 ACCESSウェビナー ローコストの学びのア クセシビリティ	2018/9/14-15 SIG-SUMMIT #2	2018/9/28 ACCESSシンポジ ウム 入試のIT配慮シンポ ジウム
2018/10/12 ATワークショップ AT専門 家とめるHCRツア ー	2018/11/2 TSウェビナー 障害学 生支援とテクニカルス タンド	2018/12/18 PHED+筑波大が 主催の「PHED+筑波大 が主催のシンポジ ウム」	2019/2/7 CSW+ATウェビナー 重度障害のある学生 と障害学生との関係 に関する学生生活とSW	2019/2/13 EPウェビナー 災害 発生「前」における大学 と障害学生の準備	2019/3/11 EPワークショップ 障害学 生支援と防災を考える
2019/4/25 Lawウェビナー 障害 のある学生に対する 差別とは何か	2019/5/19 SIG-SUMMIT #3	2019/6/10 AT ウェビナー 障害学生 支援に必須! 役立つ支 援機器と考え方	2019/6/21 ウェビナー 内部障害 と合理的配慮~難病 や慢性疾患の支援	2019/7/16 ETウェビナー 高等教 育機関×地域就労支 援サービスの連携	2019/7/28 ACCESSシンポジ ウム 高等教育機関におけ る手話通訳支援
2019/8/1 TSウェビナー 教員と して支援者としてどう 向き合おうか?	2019/8/27(予定) EPワークショップ 避難体験シミュレ ーション	2019/9/10(予定) ETウェビナー 企業 のダイバーシティの取 組み	2019/9/27(予定) ATワークショップ 専門家と語るH.C.R. ツアー	2019/12/15(予定) SIG-SUMMIT #3	and more...

# PHED事業サイクル

どの高等教育機関でも  
 質の高い  
 障害学生支援を!

参加校 (高等教育機関)  
**60校**

参加企業・団体  
**56社**



質の高い  
障害学生支援  
サービスを!

## 障害学生支援スタンダード

各高等教育機関が学生支援サービスとして備えておくべき  
 テーマごとに、スタンダードを示す「QI」を作成!

<b>ACCESS アクセシビリティ</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>学内バリアフリーの促進</li> <li>合理的配慮の在り方</li> <li>入試における配慮提供</li> </ul>	<b>Law 法的根拠</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者差別解消法など根拠法の遵守</li> <li>合理的配慮提供に関する理解啓発</li> <li>障害による差別の根絶と法的処置</li> </ul>
<b>AT 支援技術</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>支援機器の確保と準備</li> <li>ICT活用</li> <li>修学・生活支援技術活用の促進</li> </ul>	<b>DG 根拠資料とガイドライン策定</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害者手帳・診断書等の根拠資料の在り方</li> <li>根拠となるアセスメントの在り方</li> <li>学内での取り扱いガイドラインの策定推進</li> </ul>
<b>CSW 学内ソーシャルワーク</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>学内コーディネートの在り方</li> <li>地域支援サービスの活用</li> <li>学外連携</li> </ul>	<b>TS テクニカルスタンダード</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>教育の本質に関する再検討</li> <li>職務要件としての専門的技術の在り方</li> <li>学内外実習等における合理的配慮の在り方</li> </ul>
<b>ET 就労移行</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>障害学生インターンの促進</li> <li>地域就労移行支援サービスの活用</li> <li>産学官の連携ネットワーク</li> </ul>	<b>EP 防災</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>災害等緊急時における障害学生支援</li> <li>大学内の防災対策強化</li> <li>地域防災システムとの連携</li> </ul>

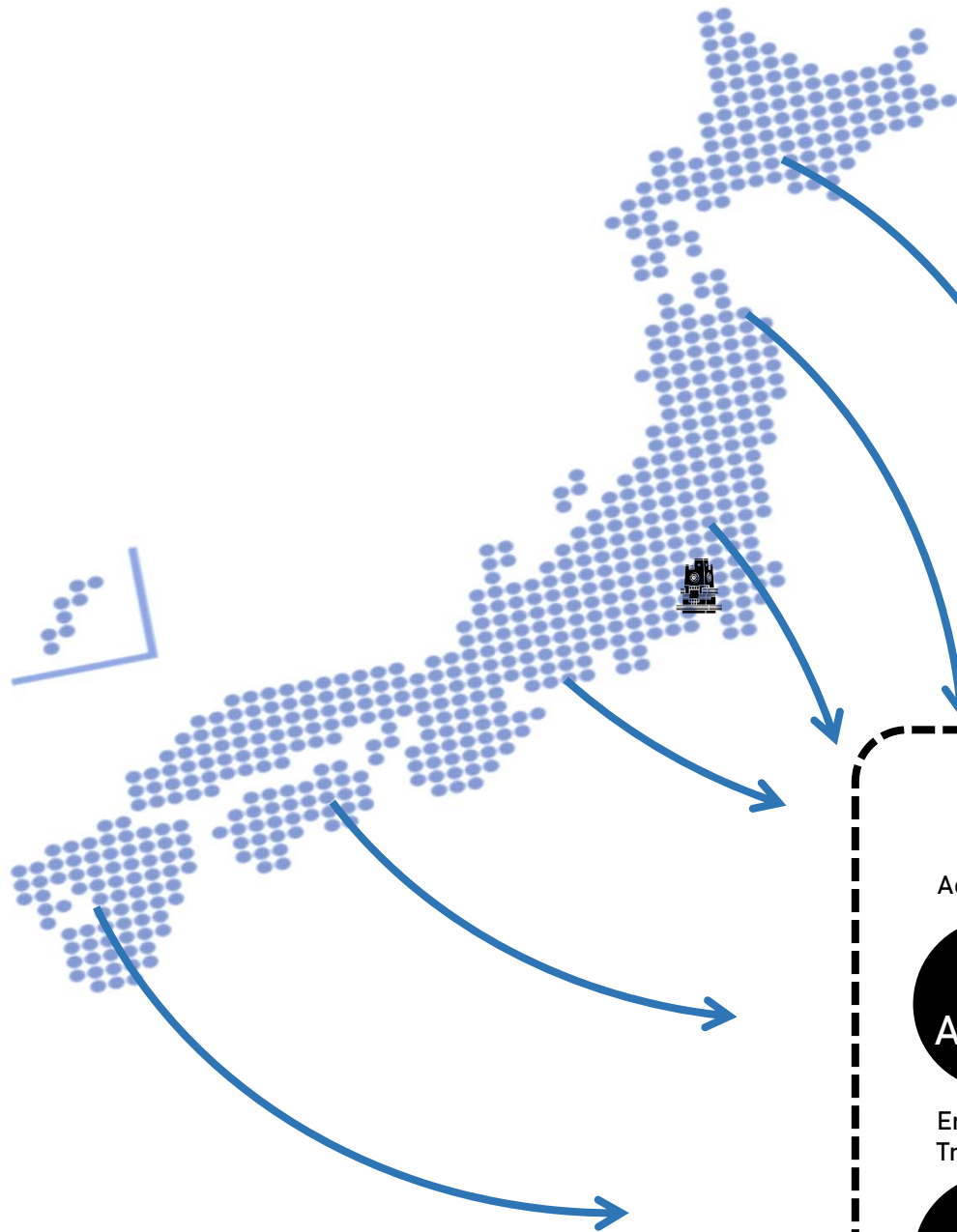
**東京大学**  
 PHED  
**障害と高等教育に関する  
 プラットフォーム形成事業**  
 2017-2019年度 文部科学省補助事業

事業① 個別相談事業  
 事業② 専門的研修事業  
 事業③ コミュニティ活動支援事業  
 事業④ 報告書発行事業

【連携校】  
 筑波大学・富山大学

【協力団体】  
 AHEAD JAPAN  
 ACE  
 PEPNet-Japan

東京大学  
 THE UNIVERSITY OF TOKYO



参加校 (高等教育機関)

60校



参加企業・団体

56社

## SIG テーマ別専門部会

Accessibility



Assistive  
Technology



Campus  
Social Work



Law



Employment  
Transition



Documentation &  
Guideline



Technical  
Standard



Emergency  
Preparedness



## ET 就労移行



梅田 恵 (日本IBM株式会社)  
桶谷文哲 (富山大学)  
面高有作 (九州大学)  
柏村美生 (リクルートスタッフィング)  
岸田耕二 (社福法人すいせい)  
近藤武夫 (東京大学)  
柴岡三智 (東京労災病院)  
末富真弓 (筑波大学)  
高沢 航 (厚生労働省)

## DG 根拠資料とアセスメント



渡邊 慶一郎 (東京大学)  
高橋 知音 (信州大学)  
立脇 洋介 (九州大学)  
諏訪 絵理子 (大阪大学)

## Law 法・制度



大胡田 誠 (弁護士)  
川島 聡 (岡山理科大学)  
関哉 直人 (弁護士)

## ACCESS アクセシビリティ



安藤 一博 (国立国会図書館)  
大島友子 (日本マイクロソフト㈱)  
佐々木銀河 (筑波大学)  
白澤真弓 (筑波技術大学)  
殿岡 翼 (全国障害学生支援センター)  
中野聡子 (大阪大学)  
中野泰志 (慶應義塾大学)  
萩原彩子 (筑波技術大学)  
南谷和範 (大学入試センター)

# SIG

Special Interest Groups

## CSW キャンパスソーシャルワーク



大村美保 (筑波大学)  
熊谷晋一郎 (東京大学)  
五味洋一 (群馬大学)  
村田 淳 (京都大学)

## TS テクニカルスタンダード



嶋田かをる (熊本保健科学大学)  
西村優紀美 (富山大学)  
松越高樹 (京都大学)

## EP 防災



酒井春奈 (立命館大学)  
佐藤剛介 (高知大学)  
森脇愛子 (東京大学)

## AT 支援技術



巖淵 守 (早稲田大学)  
奥山俊博 (日本ハリアリー協会)  
綱川 貴 (たすく株式会社)  
山口 俊光 (新潟大学)  
渡辺崇史 (日本福祉大学)



# 障害学生支援スタンダード

各高等教育機関が学生支援サービスとして備えておくべき  
テーマごとに、スタンダードを示す「Q I」を作成！

<b>ACCESS アクセシビリティ</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 学内バリアフリーの促進</li><li>● 合理的配慮の在り方</li><li>● 入試における配慮提供</li></ul>	<b>LAW 法的根拠</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 障害者差別解消法など根拠法の遵守</li><li>● 合理的配慮提供に関する理解啓発</li><li>● 障害による差別の根絶と法的処置</li></ul>
<b>AT 支援技術</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 支援機器の確保と準備</li><li>● ICT活用</li><li>● 修学・生活支援技術活用の促進</li></ul>	<b>DG 根拠資料とガイドライン策定</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 障害者手帳・診断書等の根拠資料の在り方</li><li>● 根拠となるアセスメントの在り方</li><li>● 学内での取り扱いガイドラインの策定推進</li></ul>
<b>CSW 学内ソーシャルワーク</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 学内コーディネートの在り方</li><li>● 地域支援サービスの活用</li><li>● 学外連携</li></ul>	<b>TS テクニカルスタンダード</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 教育の本質に関する再検討</li><li>● 職務要件としての専門的技術の在り方</li><li>● 学内外実習等における合理的配慮の在り方</li></ul>
<b>ET 就労移行</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 障害学生インターンの促進</li><li>● 地域就労移行支援サービスの活用</li><li>● 産学官の連携ネットワーク</li></ul>	<b>EP 防災</b> <ul style="list-style-type: none"><li>● 災害等緊急時における障害学生支援</li><li>● 大学内の防災対策強化</li><li>● 地域防災システムとの連携</li></ul>





質の高い  
障害学生支援  
サービスを！

# 障害学生支援 専門的研修CBI

高等教育機関の障害学生支援担当者（教員・職員・専門職）  
を対象とした専門的研修を提供！

ウェビナー    ワークショップ    シンポジウム    SIG-SUMMIT

2018/3/1 ATワークショップ ATライブ ラリーツアー	2018/4/27 ATワークショップ 障害学生 支援に関する支援技 術ワークショップ	2018/6/11 CSWウェビナー 重度障害のある学生 支援に必要なSW	2018/7/10 ACCESSウェビナー ローコストの学びのア クセシビリティ	2018/9/14-15 SIG-SUMMIT #1	2018/9/28 ACCESSシンポジウム 入試のIT配慮シンポ ジウム
2018/10/12 ATワークショップ AT専門 家とめぐるHCRツ アー	2018/11/2 TSウェビナー 障害学 生支援とテクニカルス タndaード	2018/12/18 PHED+筑波大シンポ ニューロダ イバ-シティ&インク ル-ジョンシンポジウム	2019/2/7 CSW+ATウェビナー 重度障害のある学生 に聞く学生生活とSW	2019/2/13 EPウェビナー 災害発 生“前”における大学 と障害学生の準備	2019/3/11 EPワークショップ 障害学 生支援と防災を考える
2019/4/25 Lawウェビナー 障害 のある学生に対する 差別とは何か	2019/5/19 SIG-SUMMIT #2	2019/6/10 ATウェビナー 障害学 生支援に必須!役立つ 支援機器と考え方	2019/6/21 ウェビナー 内部障害 と合理的配慮~難病 や慢性疾患の支援	2019/7/16 ETウェビナー 高等教 育機関×地域就労支 援サービスの連携	2019/7/28 ACCESSシンポジウム 高等教育機関におけ る手話通訳支援
2019/8/1 TSウェビナー 教員と して支援者としてどう 向き合うか?	2019/8/27(予定) EPワークショップ 避難体験シミュレー ション	2019/9/10(予定) ETウェビナー 企業の ダイバーシティの取り 組み	2019/9/27(予定) ATワークショップ 専門家と巡るH.C.R. ツアー	2019/12/15(予定) SIG-SUMMIT #3	and more...

**C B I (Capacity Building Institute)** : 障害学生支援に必要な専門性をただ1人の担当者が備えることは難しい。重要なことは、大学としてこれらの専門性を持つ人材を集め、整え、大学全体として支援の質を向上させる=大学のキャパシティを向上させることである。

disabilitiesでTSという適格障害者という言葉が使われています。この適格障害者というのは何か国と次のスライドを出していただいでよろしいでしょうか。

適格障害者というのは、教育プログラムや教育活動への入学や参加に必要となる学術的技術的基準を満たしている人を意味しますというふうに定義されています。そういった人たちが

塙頭の差別から、その差別をさ  
zoom 0  
れくるなら

### Technical Standardsの背景

- 1973年に成立した米国リハビリテーション法504条では（下線は筆者）(2)
  - *A **qualified person with a disability** is defined as one who meets the **academic and technical standards** requisite to admission or participation in the education program or activity.*
  - 適格障害者とは、教育プログラム・教育活動への入学や参加に必要となる学術的・技術的基準を満たす者を意味する



- 専門的研修CBI 20回  
（開催予定 4回+ $\alpha$ ）
- 延べ参加者数：1500名



# 【参加大学】

※登録日順

- 高知大学 学生総合支援センター
- 熊本保健科学大学
- 岡山理科大学 学生支援コミュニケーション支援課
- 立命館大学 障害学生支援室
- 大阪大学 キャンパスライフ健康支援センター
- 九州大学
- 日本福祉大学 学生支援センター
- 筑波技術大学
- 亜細亜大学 障がい学生修学支援室
- 立教大学
- 四天王寺大学
- 目白大学・目白大学短期大学部
- 津田塾大学
- 尚絅学院大学
- 敬和学園大学
- 埼玉県立大学
- 北星学園大学・北星学園大学短期大学部
- 新潟大学
- 宮崎産業経営大学
- 早稲田大学
- 立正大学
- 中村学園大学・中村学園大学短期大学部
- 広島女学院大学
- 四国大学・四国大学短期大学部
- 成城大学
- 東京女子大学
- 岐阜聖徳学園大学
- 香川大学 学生支援センターバリアフリー支援室
- 長岡造形大学
- 秋田大学
- 富山高等専門学校
- 中部学院大学・中部学院大学短期大学部
- 福井大学
- 北海道大学 学生相談総合センター アクセシビリティ支援室
- 福井工業大学
- 国際基督教大学 学修・教育センター 特別学修支援室
- 大阪府立大学工業高等専門学校
- 九州ルーテル学院大学
- 福岡教育大学
- 長崎純心大学
- 広島大学 アクセシビリティセンター大阪電気通信大学 学務部 総合学生支援センター
- 長岡技術科学大学
- 山陽小野田市立山口東京理科大学
- 京都工芸繊維大学 アクセシビリティ・コミュニケーション支援センター
- 神戸大学
- 朝日大学
- 帯広畜産大学 特別修学支援室
- 東北大学 学生相談・特別支援センター
- 東北大学
- 鹿児島大学
- 鳥取大学
- 新潟工科大学
- 札幌学院大学アクセシビリティ推進委員会
- 明治大学
- 和歌山大学
- 静岡県立大学障害学生支援部会
- 長崎県立大学佐世保校学生支援部 学生支援課 学生グループ
- 東京工業大学学生支援センター バリアフリー支援部門
- 同志社大学学生支援センター 障がい学生支援室
- 宮城教育大学しょうがい学生支援室

# 【参加企業・参加団体】 ※登録日順

## ◎ACE：企業アクセシビリティ・コンソーシアム会員企業

- 株式会社IHI
- 株式会社ニチレイフーズ
- アサヒビール株式会社
- 日産自動車株式会社
- アステラス製薬株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- キヤノンマーケティングジャパン株式会社
- 日本航空株式会社
- KDDI株式会社
- 日本通運株式会社
- 株式会社神戸製鋼所
- 株式会社博報堂
- DY ホールディングス
- 清水建設株式会社
- パナソニック株式会社
- 株式会社JTB
- 株式会社パレスホテル
- 株式会社JVCケンウッド
- 富士ゼロックス株式会社
- 積水ハウス株式会社
- ブルームバークL.P.
- セコム株式会社
- 株式会社ブリヂストン
- 全日本空輸株式会社
- 株式会社堀場製作所
- 損害保険ジャパン日本興亜株式会社
- 明治安田生命保険相互会社
- 株式会社大和証券グループ本社
- ヤマトホールディングス株式会社
- 中外製薬株式会社
- 株式会社 LIXIL
- TOTO 株式会社
- 株式会社りそなホールディングス
- 凸版印刷株式会社

## ◎一般企業・団体（自治体含む）

- 札幌市 保健福祉局 障がい保健福祉部 障がい福祉課就労・相談支援担当係
- 株式会社関組
- 堀江車輛電装株式会社
- 特定非営利活動法人ゆに
- RoiS株式会社
- 一般社団法人ハートウェアラボ
- 埼玉デジテック
- 社会福祉法人横浜やまびこの里 就労移行支援事業所ワークアシスト
- 独立行政法人 日本学生支援機構 学生生活部 障害学生支援課
- 社会福祉法人電機神奈川福祉センター
- 社会福祉法人 南高愛隣会
- 錦城護謨株式会社
- 社会福祉法人慶長会 障害者就労支援事業所「つづきの家」
- 一般財団法人 発達支援研究所
- 特定非営利活動法人 TEAM appreciate
- (株) Kaien
- 公益財団法人 東京しごと財団
- 社会福祉法人すいせい
- 毎日教育総合研究所
- 学校法人 山口学園 させぼ若者サポートステーション
- 有限会社エクストラ

# 個別相談

- PHED website、電話、メール、FAXによる受付
- 障害学生からの相談
- 大学・障害学生支援者からの相談
- 一般学生（支援学生）からの相談
- 企業・自治体からの相談



# コミュニティ活動支援事業

- 障害学生向けの情報提供
- 学生のコミュニティ活動の一覧をWebやTwitterを使用して公開
- 障害学生エンパワメントセミナー
- タウンミーティング  
(計10回開催)



<https://phed.jp>



@PHED\_U\_Tokyo



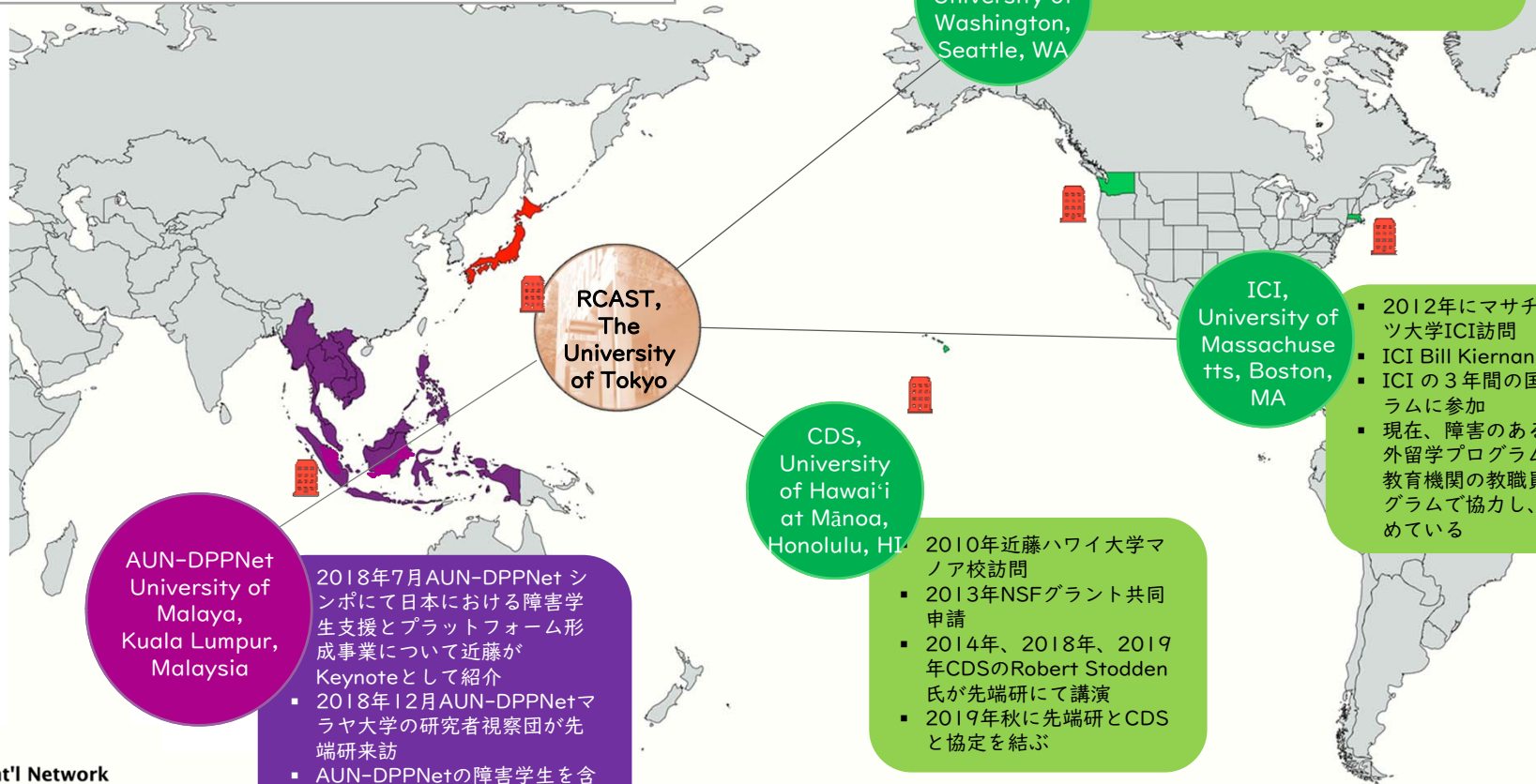


# AT ライブラリー

- 障害専門的研修とコミュニティ活動支援の一環として、ATライブラリーを開催
- 90点以上の支援機器を自由に見て、触れることができる（2時間の説明つき）
- 2週間の貸し出しもある
- ATライブラリー（参加数120人以上）



**AUN-DPPNet** (ASEAN University Network - Disability and Public Policy Network)  
**CDS** (Center on Disability Studies)  
**DO-IT** (Disability, Opportunities, Internetworking and Technology)  
**ICI** (Institute for Community Inclusion)  
**RCAST** (Research Center for Advanced Science and Technology)



**DO-IT Center, University of Washington, Seattle, WA**

- 2006年ワシントン大学DO-ITセンター Sheryl Burgstahler氏先端研来訪
- 2007年にDO-ITJapan プログラム開始
- 2010年ワシントン大学へ近藤が客員研究員として渡米
- 現在、DO-ITプログラムを通して数々の連携を取っている

**RCAST, The University of Tokyo**

**AUN-DPPNet University of Malaya, Kuala Lumpur, Malaysia**

- 2018年7月AUN-DPPNet シンポにて日本における障害学生支援とプラットフォーム形成事業について近藤が Keynoteとして紹介
- 2018年12月AUN-DPPNetマラヤ大学の研究者視察団が先端研来訪
- AUN-DPPNetの障害学生を含むアジア障害学生サミットで近藤が登壇

**CDS, University of Hawaii at Mānoa, Honolulu, HI**

- 2010年近藤ハワイ大学マノア校訪問
- 2013年NSF Grant共同申請
- 2014年、2018年、2019年CDSのRobert Stodden氏が先端研にて講演
- 2019年秋に先端研とCDSと協定を結ぶ

**ICI, University of Massachusetts, Boston, MA**

- 2012年にマサチューセッツ大学ICI訪問
- ICI Bill Kiernan氏と連携
- ICIの3年間の国際プログラムに参加
- 現在、障害のある学生の海外留学プログラムや、高等教育機関の教職員研修プログラムで協力し、連携を深めている

**Konlab Int'l Network**

- Japan
- ASEAN Countries
- U.S. (Hawaii, Washington, Massachusetts)



# AUN Member Universities

## Brunei Darussalam

Universiti Brunei Darussalam (UBD)

## Cambodia

Royal University of Phnom Penh (RUPP)

Royal University of Law and Economics (RULE)

## Indonesia

Universitas Gadjah Mada (UGM)

Universitas Indonesia (UI)

Institut Teknologi Bandung (ITB)

Universitas Airlangga (UNAIR)

## Lao PDR

National University of Laos (NUOL)

## Malaysia

Universiti Malaya (UM)

Universiti Sains Malaysia (USM)

Universiti Kebangsaan Malaysia (UKM)

Universiti Putra Malaysia (UPM)

Universiti Utara Malaysia (UUM)

## Myanmar

University of Yangon (UY)

Institute of Economics, Yangon (IEY)

University of Mandalay

## The Philippines

De La Salle University (DLSU)

University of the Philippines (UP)

Ateneo de Manila University (ATMU)

## Singapore

National University of Singapore (NUS)

Nanyang Technological University (NTU)

Singapore Management University (SMU)

## Thailand

Burapha University (BUU)

Chulalongkorn University (CU)

Chiang Mai University (CMU)

Mahidol University (MU)

Prince of Songkla University (PSU)

## Viet Nam

Vietnam National University, Hanoi (VNU-HN)

Vietnam National University-Ho Chi Minh (VNU-HCM)

Can Tho University (CTU)



京都大学  
KYOTO UNIVERSITY

京都大学  
高等教育アクセシビリティ  
プラットフォーム  
Higher Education Accessibility Platform  
2017~2019

障害のある学生が、日本全国あまねく、  
スムーズに高等教育を受けられるように。

高等教育機関に生じた  
温度差の是正をめざします。

JASSO

令和元年度「障害学生支援理解・啓発セミナー1, 2」

村田淳・船越高樹・宮谷祐史



学生総合支援センター  
障害学生支援ルーム  
Disability Support Office

高等教育  
アクセシビリティ  
プラットフォーム  
Higher Education Accessibility Platform  
Represented by Kyoto University

京都大学 学生総合支援センター 障害学生支援ルーム  
**高等教育アクセシビリティプラットフォーム**  
 HEAP ~ Higher Education Accessibility Platform ~

連携校：広島大学

▶▶ HEAPの事業概要

● 相談事業

「障害学生支援の体制整備に関する相談窓口の設置」

- ・障害学生支援体制構築のコンサルティング
- ・個別課題に応じてコーディネーター等の個別支援
- ・調査研究への協力

● ネットワーク形成事業

「ニーズに応じたネットワーク形成支援」

- ・地域系ネットワーク形成
- ・障害者・職種等カテゴリーを基にしたネットワーク形成
- ・職種の異し直し等、リソースシェア支援

● 連携促進事業

「各種連携体制の機能強化、形成促進支援」

- ・高大連携強化…高校への講師派遣等
- ・社会（経団）移行支援モデル作り等
- ・各種・地域社会関係との連携強化モデル作り等



▲▲連携・協力▼▼



京都大学  
 「障害と高等教育に関するプラットフォーム形成事業」  
 Platform of Higher Education and Disability  
 連携校：京都大学・岡山大学

文部科学省「社会で活躍する障害学生支援プラットフォーム形成事業」  
 日本全国の高等教育機関を対象に、障害学生支援の体制整備状況に生じている課題等の是正に取り組んでいます。

▶▶ HEAPの運営体制

《事務局》 京都大学学生総合支援センター内

チーフコーディネーター 船越尚樹

コーディネーター 宮村晴史

ディレクター 村岡 輝

(障害学生支援ルーム チーフコーディネーター)

事業責任者 杉原保史

(学生総合支援センター長)

《協力校・協力機関》

本事業および調査研究に主体的な協力を希望する学校・機関を全国から随時募集しています。

《協力校》

大学、大学院、短大、高等専門学校、専門学校等の「高等教育機関」

《協力機関》

地方自治体、社会福祉法人、NPO法人、企業等「障害学生支援に関する取り組みをしている機関」

《アドバイザーボード》

本事業の企画・実行をより専門的に効果的に行うため、アドバイザーボードを設置しています。構成員は教員、事務職員および専門職で、障害職種を問わず全国で先進的な実践を積み重ねてきた、経験豊かな関係者（/名）を選任しています。

《協力機関》 全国高等学校障害学生支援協議会 AHLAD JAPAN / 筑波大学 障害者高等教育研究支援センター / 日本聴覚障害学生高等教育支援センター JPLNet-Japan  
 教育のエンゲージメント推進センター LE-Net / 企業向けIT人材育成支援センター ALE / 株式会社JCM+ em+courage etc.

《関係機関》 文部科学省 MLXI / 日本学生支援機構 JASSO / 障害学生支援担当者協議会 KSSK / 各地域障害学生支援センター etc.

《協力校》 HEAP Web サイトに掲載

TEL : 075-753-5707 FAX : 075-753-5722 受付時間：平日 10.00 ~ 16.00  
 ADDRESS : 〒606-8501 京都府京都市左京区内田本町  
 メールアドレス : d-support-pfm@mail2.adm.kyoto-u.ac.jp

Web サイト  
<https://www.gsu.kyoto-u.ac.jp/heap/>  
 「国大 HEAP」で検索可能です。





# HEAP アドバイザリーボード委員

---

瀬戸泰委員	(岩手県立大学・職員コーディネーター)
生川友恒委員	(日本福祉大学・事務職員)
土橋恵美子委員	(同志社大学・職員コーディネーター)
神藤典子委員	(関西大学・事務職員)
藤田望委員	(関西学院大学・事務職員)
池谷航介委員	(岡山大学・教員コーディネーター)
ピーター・バーニック委員	(長崎大学・教員コーディネーター)

国・公・私立それぞれに所属

教員だけではなく  
専門職員、事務職格の  
コーディネーターに委嘱

事業内容に関連し  
各方面からバランスよく  
アドバイスを得られるように工夫



第1回アドバイザリーボード会議にて

# HEAPのポリシー

**Man To Man Support !**

**Take Specific Actions !**

**Ongoing Actions !**

**Engaging In Niche Areas !**



## HEAP事業のポリシー

### ①顔の見える相談・支援

- ・ 個別相談（対面、電話、オープンオフィス）
- ・ 研修支援（講演、ワークショップ、教材の提供）

### ②先進事例創出のため具体的なアクション

- ・ モデル事業の実施
- ・ ATライブラリの実施と機器の貸し出し

### ③継続的なコンサルテーション

- ・ FD等を実施した機関からの継続相談の受付
- ・ 紛争事案への対応助言

### ④ニッチな領域への働きかけ

- ・ 高専、通信制、公立大、大学院大学等への支援

➡ これらを通じて提供したノウハウを  
レガシーとしてアーカイブを公開する。

## HEAPの三つの事業①

### ①相談事業

「障害学生支援の体制整備に関する相談及び研修支援」

2018年2月～2019年2月 131件の対応

#### 《相談内容の傾向》

- 1:緊急性が高いもの
- 2:担当者の専門領域を超えているもの
- 3:スーパーバイズを必要とするもの

#### 《研修内容の傾向》

- 1:体制整備、事前的改善措置の内容
- 2:合理的配慮に対する理解啓発
- 3:障害種ごとの対応事例に関連する内容
- 4:実習および資格取得に関する支援に関する内容
- 5:社会への移行支援に関する内容

## HEAPの三つの事業②

### ② ネットワーク形成事業

#### ・ 地域別ネットワーク事業

- 1: KSSK/近畿地区障害学生支援協議会（関西地区）
- 2: 東海地区障害学生支援フォーラム（東海地区）
- 3: 都道府県単位の地域ネットワークモデルの分析

#### ・ カテゴリーを意識したネットワーク事業

- 1: 学校種別（高専、通信制、短大、大学院大学等）
- 2: 設置者別（公立大学、私立大学）
- 3: 学部別（医療、福祉、教員養成など資格取得系）

#### ・ リソースシェア

- 1: ATライブラリの設置
- 2: 各機関への貸し出し事業
- 3: AT関連機器使用に関するコンサルテーション
- 4: AT使用とコーディネーションに関する研修の実施

## HEAPの三つの事業③

### ③連携促進事業

#### ・高大連携強化

- 1:各教育委員会主催の教職員研修会
- 2:高大連携イベント開催支援
- 3:高校への講師派遣

#### ・社会（就労）移行支援モデルづくり

- 1:産・官・学連携のマッチングイベントの実施
- 2:就労移行支援系イベントへの講師派遣

#### ・障害種別の支援ネットワーク事業への連携・協力

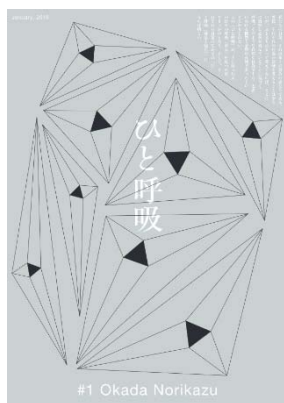
- 1:PEPNet-Japanとの相談事業連携
- 2:臨床発達心理士会の研修支援

#### ・地域社会資源との連携の模索

- 1:情報保障関連団体との連携支援

# HEAP事業レガシーの創出①（逐次刊行中）

## 「ひと呼吸」の刊行



全国の高等教育機関で障害学生支援に取り組んでいるのは多様な経験のある魅力的な方々です。彼らのうち、この分野で先駆的に活躍されてきた方々からお話を聞き、この分野で働くことになったきっかけ、この分野で働く上でのポイント、そしてこれから将来に向けた期待などをまとめ、マガジンとして刊行しています。

# HEAP事業レガシーの創出② (逐次刊行中)

## Tips集の刊行

### 情報保障×テクノロジー

情報セキュリティ対策は、個人情報や機密情報を守るために不可欠です。最新のセキュリティ対策は、多岐にわたる脅威に対応するために、多層防御の構築が重要です。本Tips集では、最新のセキュリティ対策に関する情報を提供し、貴社のセキュリティ対策を強化するためのヒントを提供します。

#### 脅威検知と検知後の対応

脅威検知は、セキュリティ対策の第一歩です。最新の脅威検知技術は、多層防御の構築を可能にします。検知後の対応は、被害の拡大を防ぐために不可欠です。本Tips集では、脅威検知と検知後の対応に関する情報を提供し、貴社のセキュリティ対策を強化するためのヒントを提供します。

#### 脆弱性評価とパッチ管理

脆弱性評価は、セキュリティ対策の重要な要素です。最新の脆弱性評価技術は、多層防御の構築を可能にします。パッチ管理は、脆弱性を修正するために不可欠です。本Tips集では、脆弱性評価とパッチ管理に関する情報を提供し、貴社のセキュリティ対策を強化するためのヒントを提供します。

#### インシデント対応とフォレンジック

インシデント対応は、セキュリティ対策の重要な要素です。最新のインシデント対応技術は、多層防御の構築を可能にします。フォレンジックは、インシデントの原因を特定するために不可欠です。本Tips集では、インシデント対応とフォレンジックに関する情報を提供し、貴社のセキュリティ対策を強化するためのヒントを提供します。

#### セキュリティ意識向上とトレーニング

セキュリティ意識向上は、セキュリティ対策の重要な要素です。最新のセキュリティ意識向上技術は、多層防御の構築を可能にします。トレーニングは、セキュリティ意識向上のために不可欠です。本Tips集では、セキュリティ意識向上とトレーニングに関する情報を提供し、貴社のセキュリティ対策を強化するためのヒントを提供します。

### 視覚に障害のある学生×iOS

視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。本Tips集では、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### スクリーンリーダー

スクリーンリーダーは、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、スクリーンリーダーの使い方に関する情報を提供し、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 音声入力

音声入力は、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声入力の使い方に関する情報を提供し、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 拡大表示

拡大表示は、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、拡大表示の使い方に関する情報を提供し、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 音声検索

音声検索は、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声検索の使い方に関する情報を提供し、視覚に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

### 運動に障害のある学生×iOS

運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。本Tips集では、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### 音声入力

音声入力は、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声入力の使い方に関する情報を提供し、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 音声検索

音声検索は、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声検索の使い方に関する情報を提供し、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 音声翻訳

音声翻訳は、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声翻訳の使い方に関する情報を提供し、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

#### 音声録音

音声録音は、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するための重要なツールです。本Tips集では、音声録音の使い方に関する情報を提供し、運動に障害のある学生がiOSを効果的に利用するためのヒントを提供します。

### Office×読み書き

Officeの読み書き機能に関するヒントを提供します。本Tips集では、Officeの読み書き機能に関するヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### Word

Wordの読み書き機能に関するヒントを提供します。本Tips集では、Wordの読み書き機能に関するヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### Excel

Excelの読み書き機能に関するヒントを提供します。本Tips集では、Excelの読み書き機能に関するヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### PowerPoint

PowerPointの読み書き機能に関するヒントを提供します。本Tips集では、PowerPointの読み書き機能に関するヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

#### OneNote

OneNoteの読み書き機能に関するヒントを提供します。本Tips集では、OneNoteの読み書き機能に関するヒントを提供し、学習の効率を向上させるためのヒントを提供します。

リソースシェア事業を通じて提供しているATライブラリの機器の利用解説用に作成した使用解説Tips集を発行し、順次配布しています。

## HEAP事業レガシーの創出③（予定）

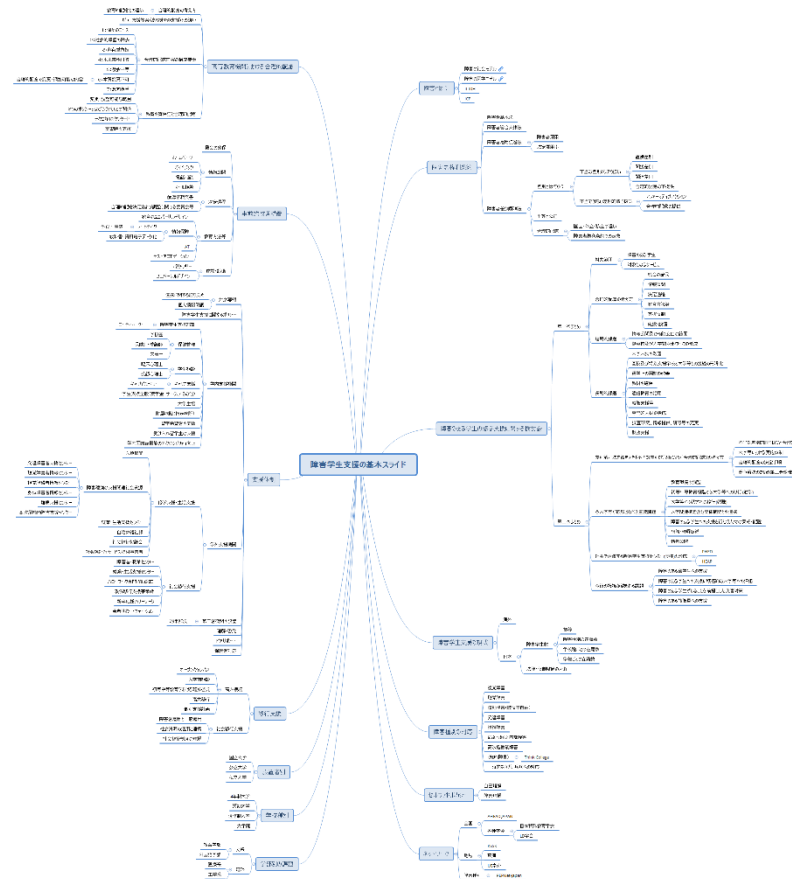
### Q & A集の刊行

相談事業を通じて対応した相談事例をQ & A集としてまとめ、HEAPスタッフ、アドバイザーボードの回答および実際の対応フロー等を取りまとめ刊行する。



# HEAP事業レガシーの創出④ (予定)

## 研修用スライド集の公開



各種研修担当時に作成したスライドのアーカイブを作成し、オープンリソースとして共有できるように、スライドシェアの形で公開予定。